天理大学必携 PC 設定 Manual

- はじめに.....2
  - ・大学が提供するサービスについて.....2
- 初期設定.....3
- セキュリティ機能の設定.....16
  - ・コンピュータウイルスについて.....16
  - ・Windows Defender.....16
  - ・Windows Update.....22
- 無線 LAN 接続の設定.....29
  - ・学内ネットワーク利用にあたっての注意事項.....33
- Office 365 のインストール・利用について.....33
  - ・はじめに.....33
  - ・注意事項.....33
  - ・サインイン及びインストール方法.....34
  - ・手動更新方法.....36
  - ・Microsoft Teams について.....37
- Google Chrome のインストール方法.....37
- Google Workspace の利用について.....39

- 引用参考文献.....44

〇PC セットアップについて

セットアップは原則、マニュアル（天理大学 HP＞2023 年度　天理大学推奨 PC を申し込まれた皆様へ）を参考に、各自で行ってください。セットアップがうまくいかない方、質問がある方は、下記日時で開催する PC セットアップ相談会にご参加ください。

〇日時

2022 年 4 月 7 日（金）13：00～16：00

〇場所

学生ホール

はじめに

このマニュアルでは、大学生活でパソコンを利用するために必要な、各種設定方法について説明します。大学生活ではシラバス閲覧、履修登録、レポートやプレゼンテーション資料の作成等、授業内外において日常的にパソコンを利用していく必要があります。快適、且つ安全にパソコンを利用するために、**原則各自で**全ての事項を必ず確認し、PC のセットアップを完了させてください。

大学が提供するサービスについて

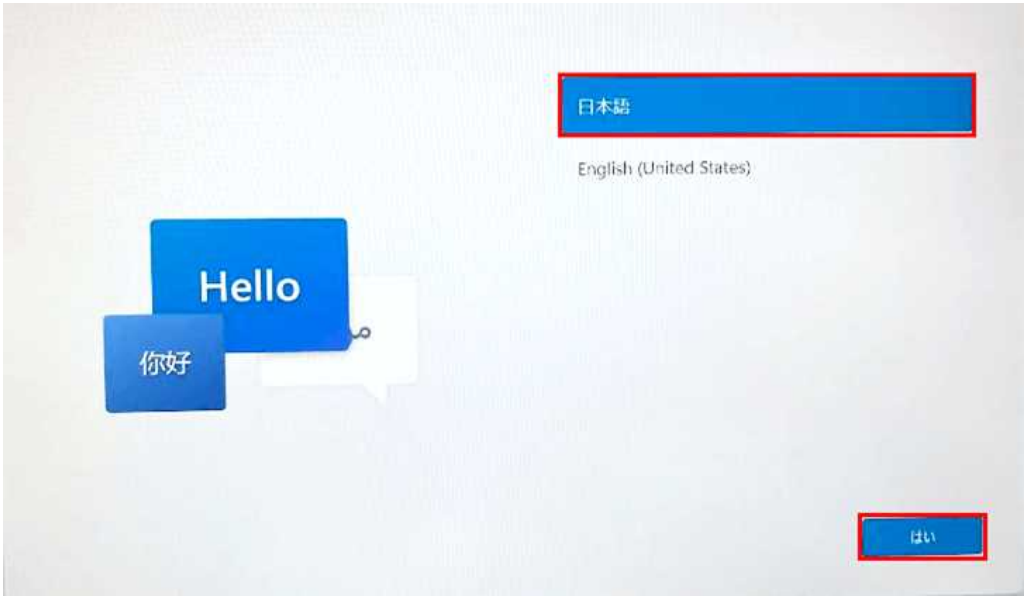
（1） Campus Square（学務システム）、BIND.note・START（出席管理システム）
TU Mail（天理大学 Web メールシステム）、Webclass（教育支援システム）
（2） Office 365（Word、Excel、PowerPoint、Microsoft Teams、Onedrive 等）
（3） Google Workspace
（4） 学内 Wi-Fi 環境

※各種サービスに関する詳しい利用方法については、Campus Square トップ画面「リンク」に掲載している、各種利用マニュアルをご確認ください。

初期設定

パソコンの電源を初めて入れて、デスクトップ画面が表示されるまでの設定内容について説明します。初期設定は付属の充電ケーブルで必ず充電しながら行ってください。

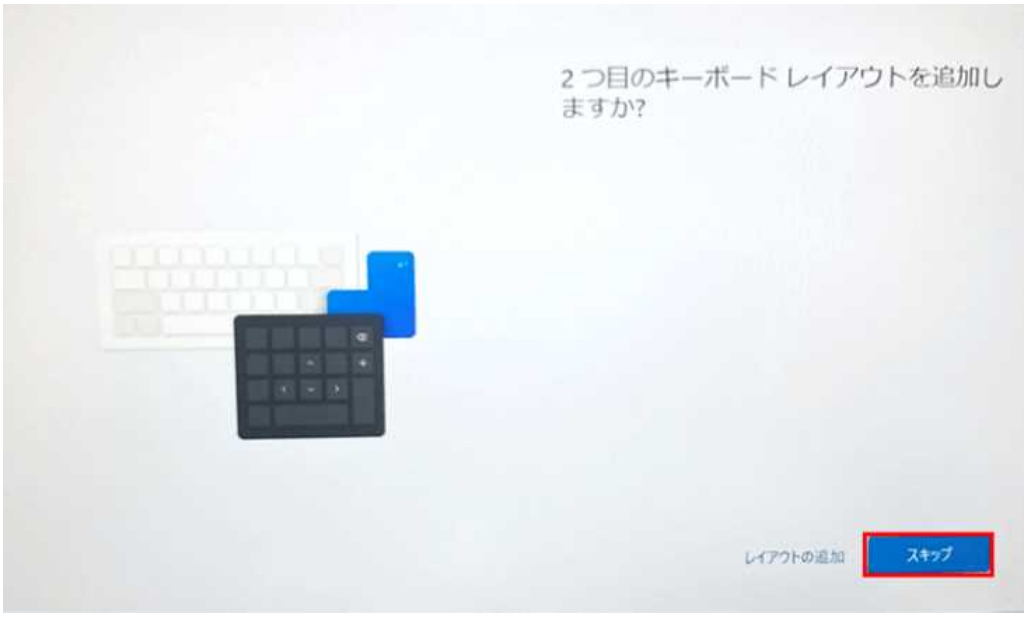
▸ 1　購入したパソコンを起動すると以下の表示になるので「日本語」を選択して「はい」をクリックします。



▸ 2　地域を選択する画面で「日本」を選択し「はい」をクリックします。

▸ 3　「Microsoft IME」になっていることを確認して、「はい」をクリックします。

▸ 4　２つ目のキーボードレイアウトの追加については「スキップ」をクリックします。

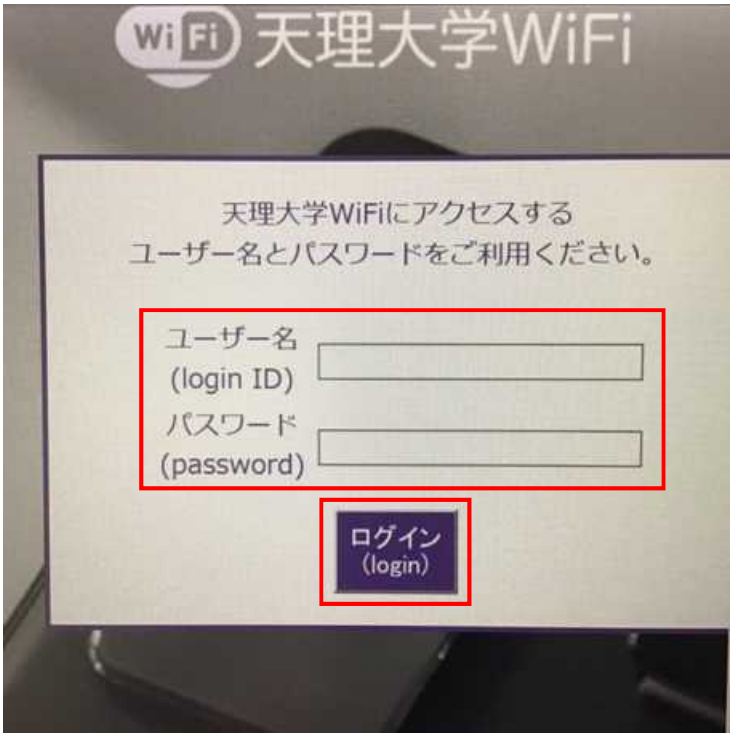


「ネットワークに接続しましょう」画面が表示されます。

▸ **5　”tenri_wlan”（本学 Wi-Fi）を選択し、接続をクリックします。**

▸ 6　**「ネットワーク セキュリティーキーの入力」欄にセキュリティーキー（パスワード）を入力し、「次へ」をクリックします。（本学 Wi-Fi のセキュリティーキー ”tenrisoma1050”）**

▸ 7　**ログイン画面が表示されたら、ユーザー名欄に学籍番号を、パスワード欄には「学生情報サービスカウント通知書」に記載されているパスワードを入力してログインをクリックします。**

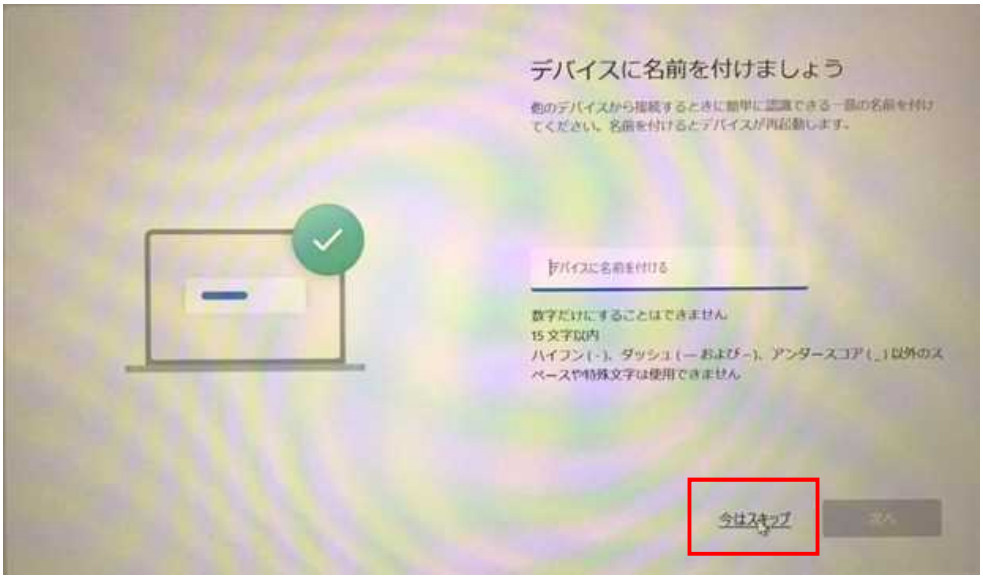


▸ 8　接続済みになったことを確認して、「次へ」をクリックします。

▸ 9　下記の「アップデートを確認しています」の画面が出ます。画面が変わるまでお待ちください。

▸ **10　ライセンス契約確認の画面では、確認のうえ「同意」をクリックします。**

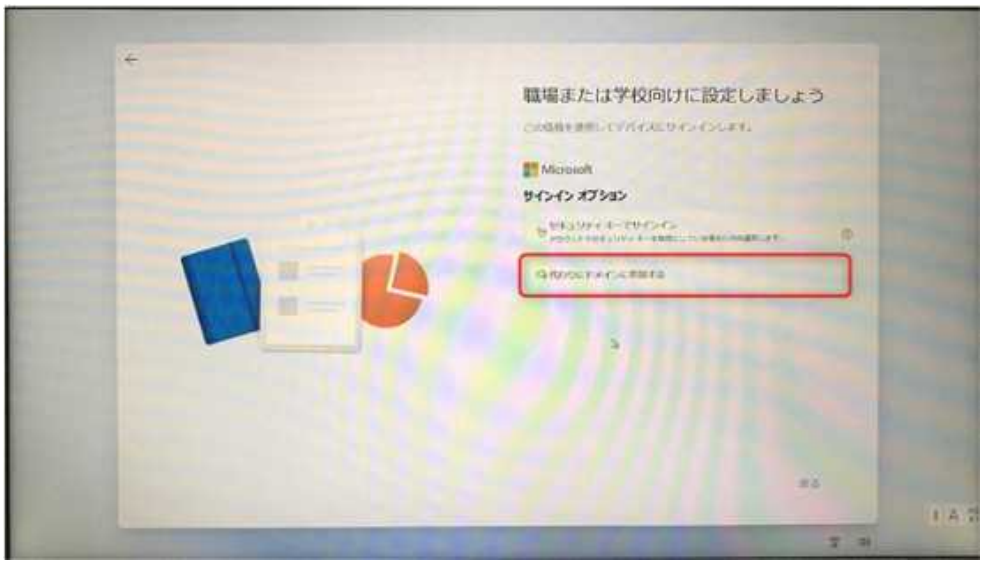
▸ **11　「このデバイスに名前を付けましょう」の画面が表示されます。**
「今はスキップ」をクリックしてください。



▸ 12　「このデバイスをどのように設定しますか？」と表示されます。
「職場または学校用に設定する」を選択して「次へ」をクリックします。

▸ 13　「サインインオプション」をクリックします。

▸ **14　「代わりにドメイン参加する」をクリックします。**



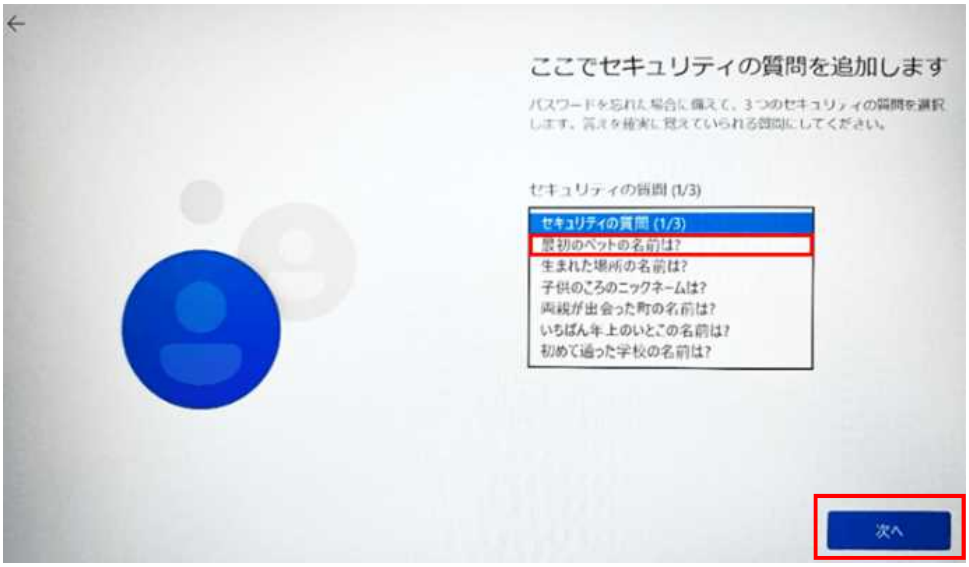
▸ **15　「この PC を使うのは誰ですか？」の画面が表示されたら「名前」欄に半角英数でユーザー名を入力します。（例：tarou）**

※ここで入力された文字列がシステムドライブのユーザーフォルダー名になります。日本語表記のユーザーフォルダーはトラブルの原因になりますので、「名前」欄は日本語で入力しないようにしてください（**例：太郎→×、tarou→○**）。

▸ 16　パソコンのログインに使うパスワードの設定を行います。覚えやすく且つ他人に類推されにくいものを設定します。
※このパスワードは必ず何かにメモしておいてください。

▸ 17　「パスワード確認」の画面が表示されたら、再度操作手順「16」で入力したパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。

▸ 18　「ここでセキュリティの質問を追加します」の画面が表示されます。
これはパスワードを忘れてしまったときに、代わりになる質問を入れておく機能です。
適宜入力して「次へ」をクリックします。



※質問は三つあり、未設定で次へ進むことはできません。また、この「セキュリティの質問」に対する答えは、第三者が調べれば容易にわかってしまう情報であるため、あえて質問とは関係のない答えを入力することをお勧め致します。

▸ **19　指紋認証の設定画面が表示されます。　ここで設定する場合は右下「はい、セットアップします」をクリック、必要ない / 後ほど設定する場合は左下「今はスキップ」をクリックします。**

▸ **20　デバイスプライバシー設定の画面では、様々なプライバシー設定について選択を求められます。**

はい・いいえの選択は任意です。画像は全て「いいえ」を選択した場合の設定例です。後ほど必要な機能があれば、設定し直すことができます。設定が終わったら「同意」をクリックします。

▸ 21　「サポートと保護」の画面が入力されます。
ここは入力せずに「次へ」をクリックしてください。

▸ 22　「お待ちください」や「これには数分かかる場合があります」と表示されます。
完了までそのままお待ちください。

▸ 23　処理が完了したらデスクトップ画面が表示されます。以上で作業終了です。

セキュリティ機能の設定

コンピュータウイルスについて

コンピュータウイルスとは、コンピュータ用に作成された不正なプログラムのことです。これらは、「メールの添付ファイル」「USB フラッシュメモリー等の媒体」「インターネット経由でのダウンロード」「WEB ページ閲覧」等を通して PC を感染させます。感染すると、PC の動作に影響を与え、システムを破壊する、データが盗まれるなどの被害を及ぼします。たった一台のパソコンが感染しただけで、ネットワークを介し大学全体へと被害が拡大する危険性も考えられます。

こういったリスクを未然に防ぐために、必ず以下の対策を行ってください。

・Windows のセキュリティ機能を有効にする (→P.16 Windows Defender) 。

・OS やソフトウェアを常に最新のものにアップデートする (→P.22 Windows Update)。

さらに最近では、LINE、Twitter、facebook、instagram、Messanger 等の SNS、メールを通じて、悪質なプログラムが含まれるファイルや URL、動画リンクを送りつけ、クリック、開封時にウイルスに感染させるといった手口が増加しています。ご利用中の端末をウイルスの脅威から守るため、日頃の心がけとして、以下の点に注意しましょう。

・見知らぬ相手からのメール(メッセージ)やなりすましメールに注意しましょう。

・添付ファイルや URL 等は、発信源が信頼できない場合は、絶対にクリックしない。

Windows Defender

Windows11 には、ウイルスを検知・除去する機能「Windows Defender」が搭載されています。Windows Defender をきちんと運用することで、ウイルス感染を防ぐことができます。

各自設定状況を必ず確認しておきましょう。

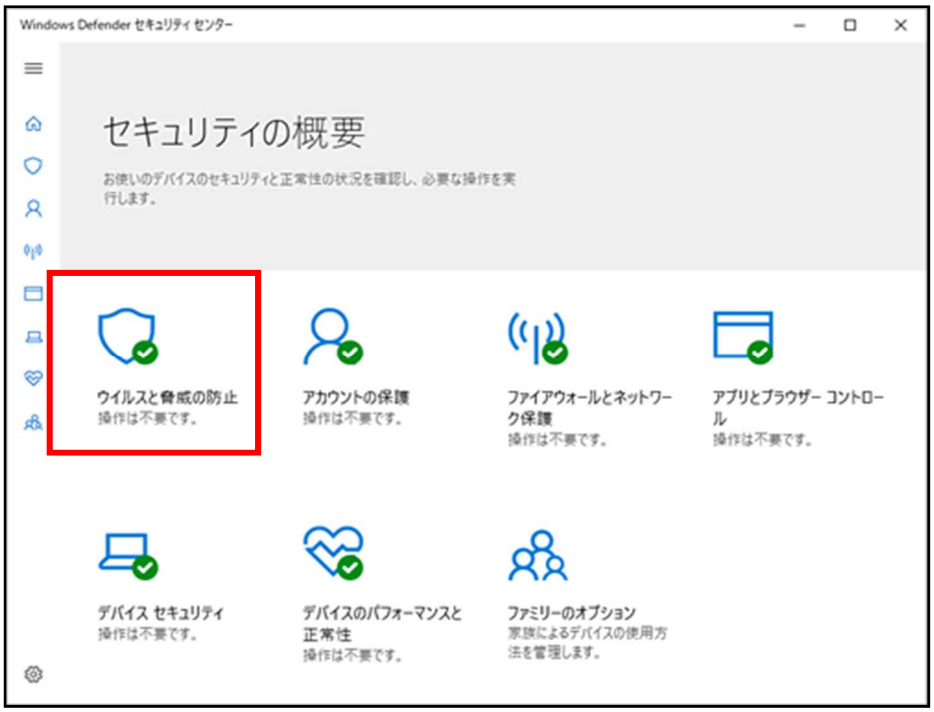
操作方法

▸ 1 **画面左下「スタート」をクリック、表示されたメニューから「設定」をクリックしてください。**

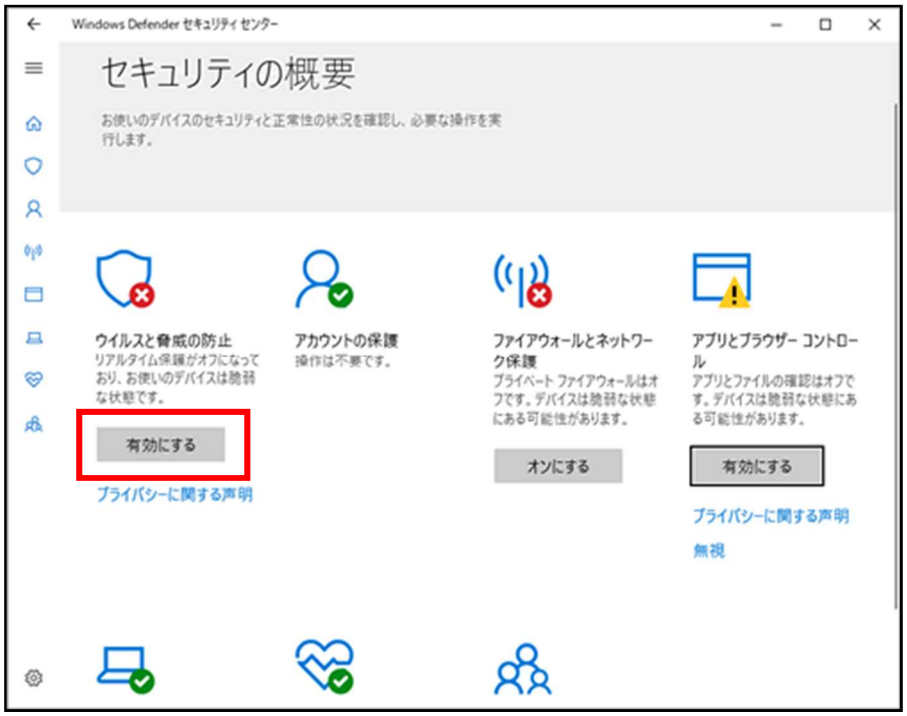
▸ 2　「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「セキュリティ」欄から「Windows セキュリティ」をクリックします。

▸ 3　「Windows セキュリティを開く」をクリックします。

▸ 4　「ウイルスと脅威の防止」にチェックが入っているかを確認します。

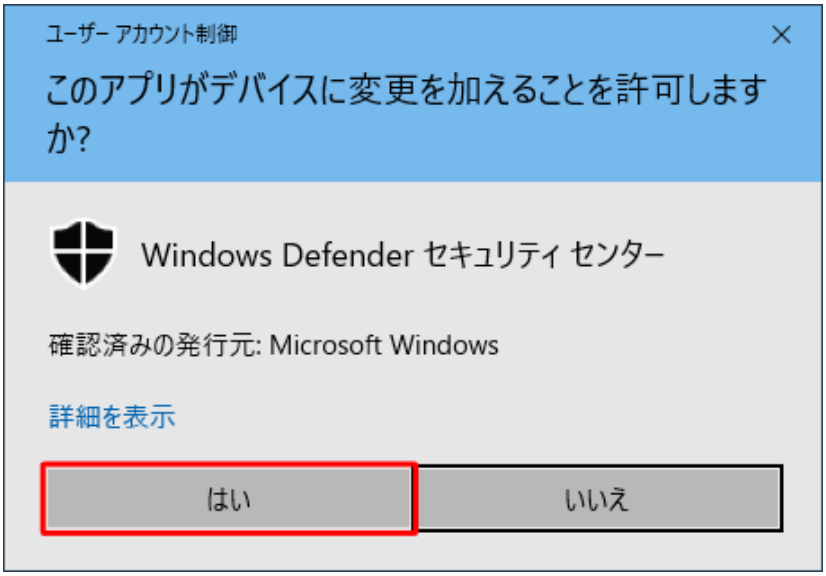


※ 警告が表示される場合は「有効にする」をクリックしましょう。



補足

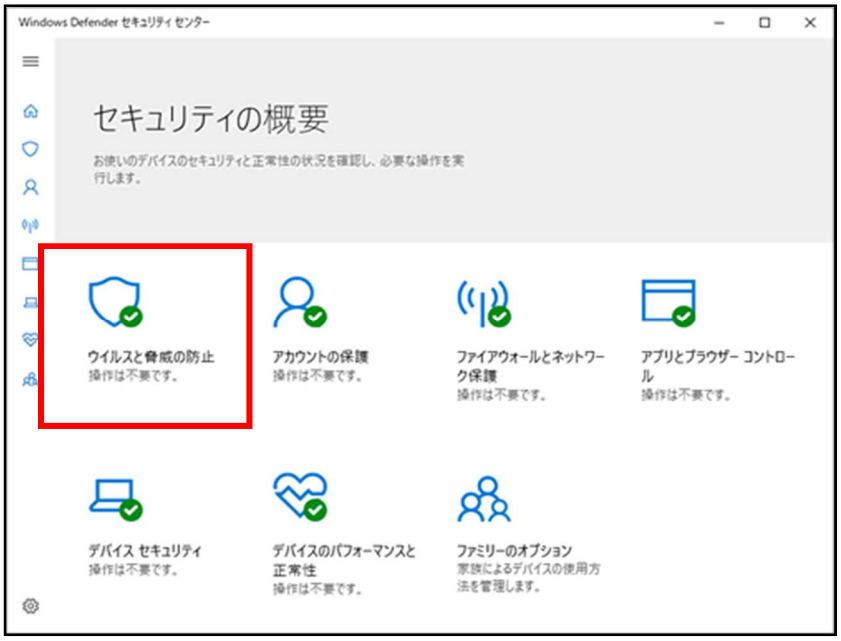
「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、「はい」をクリックします。



手動スキャン

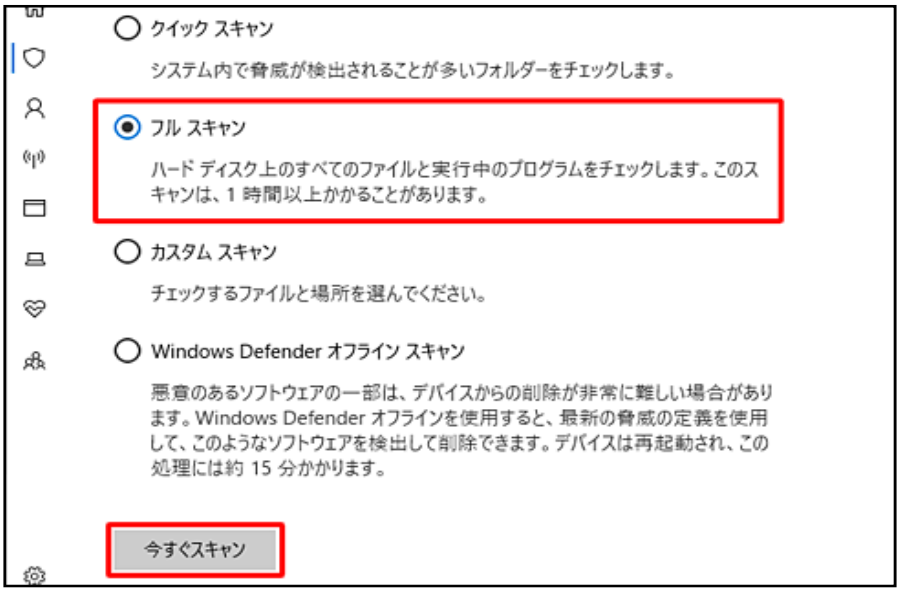
Windows Defender が有効になっている場合、自動メンテナンス時にスキャンが自動実行されますが、手動ですぐにスキャンを実行することもできます。上の Windows Defender 操作手順「**4**」の画面から操作していきます。

▸ 1 **「ウイルスと脅威の防止をクリック」します。**



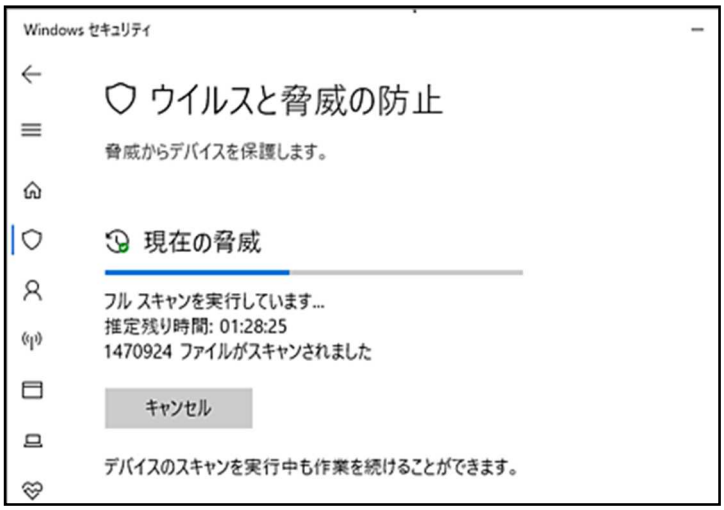
▸ **2　画像ではクイックスキャンが選択されていますが、「スキャンのオプション」から、他のスキャン方法を選択することもできます。**

▸ **3　実行したいものを選択して「今すぐスキャン」をクリックします。**

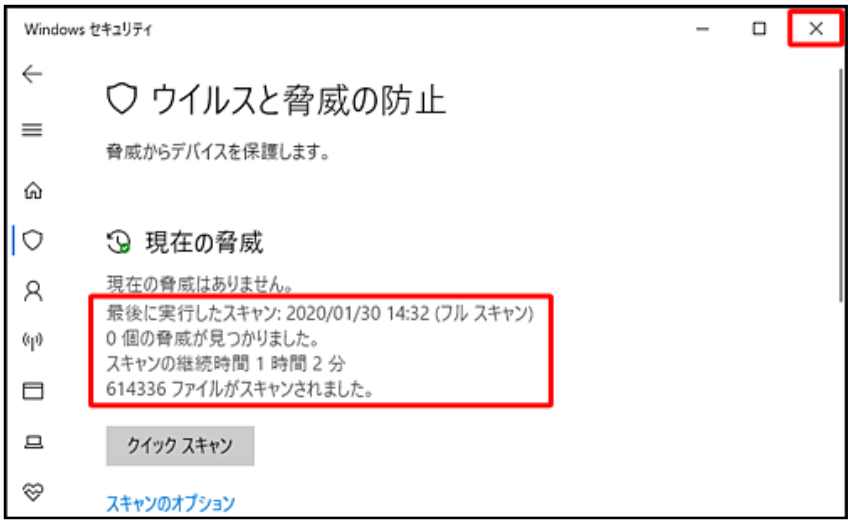


スキャン方法	内容
クイックスキャン	感染しやすい場所に絞ってスキャン
フルスキャン	全てを徹底的にスキャン
カスタムスキャン	スキャンする場所を指定してスキャン
Windowsオフラインスキャン	Defenderのみ稼働状態でスキャン

▸ 4　**スキャンが実行されます。**



▸ 5　**スキャンが終了すると結果が表示されます。「０個の脅威が見つかりました。」と表示されていることを確認し、画面を閉じて終了です。**



※もしマルウェアが検出された場合は、内容を確認し適切に対処してください。

・検疫

ソフトウェアをパソコン上の別の場所に移動します。ソフトウェアを復元またはパソコンから削除するまで実行できません。Windows Defender の「検疫されている項目」に追加します。

・削除

ソフトウェアをパソコンから削除します。

・許可

Windows Defender の「許可されている項目」に追加し、パソコンでの実行を許可します。

※ ソフトウェアの発行元が信頼できる場合のみ、選択してください。

Windows Update（インターネット接続必須）

Windows では、Windows Update というオンラインサポート機能を持っています。これは、製品の発売以降に見付かったセキュリティの脆弱性に対する修正プログラムや、新たに追加された機能を取り込んでくれる機能です。定期的（月 1 度程度）に Windows Update を行うことにより、Windows のシステムを最新の状態に保ち、ウイルスが忍び込むセキュリティの脆弱性を除去、強化することができます。

Windows11 では、Windows Update が自動更新されますが、設定画面から更新プログラムを確認して手動で行うことができます。

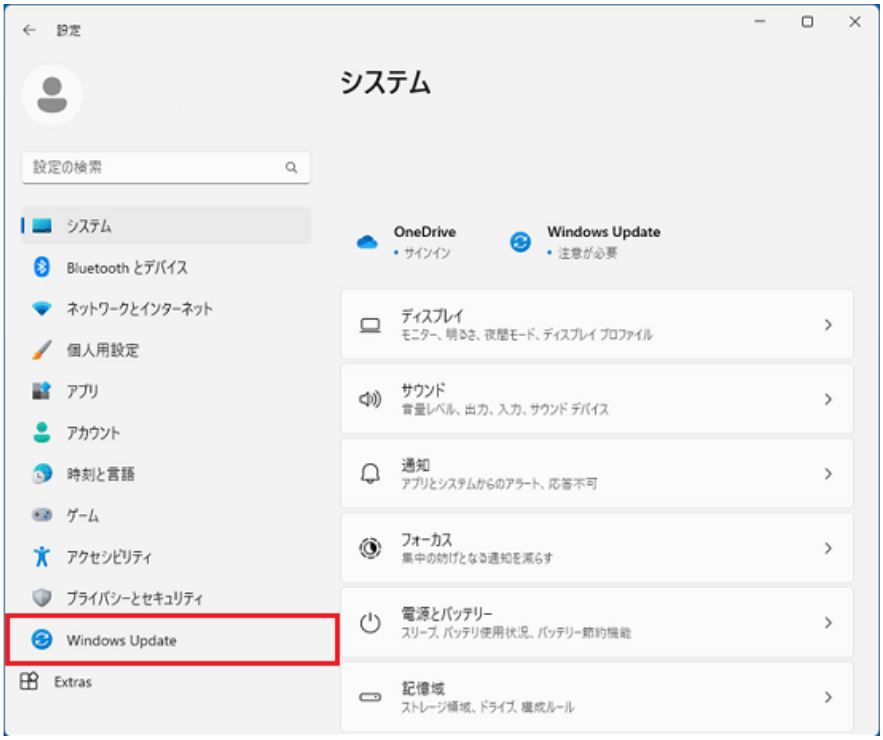
注意事項

・Windows Update はインターネットに接続された状態で行われます。
・ご使用のパソコン環境、ダウンロード・インストールするモジュールの数や内容により、完了するまでに長時間かかる場合があります。
・Windows Update を行う際は、パソコンを AC アダプターに接続して、電源が切れないように注意してください。
・アップデート状況によって、画面や操作手順、機能等異なる場合があります。

操作手順

▸ 1 **左下 Windows マークの「スタート」をクリック、歯車マークの「設定」をクリックします。**

▸ 2　設定画面が表示されます。「Windows Update」をクリックします。



▸ 3　「更新プログラムを確認しています」が表示されます。

▸ **4　この表示の場合は新しい更新プログラムはありません。**

▸ **5　更新プログラムが画面内に表示されたらインストールを実行します。**

（「ダウンロード中」と表示されている場合）

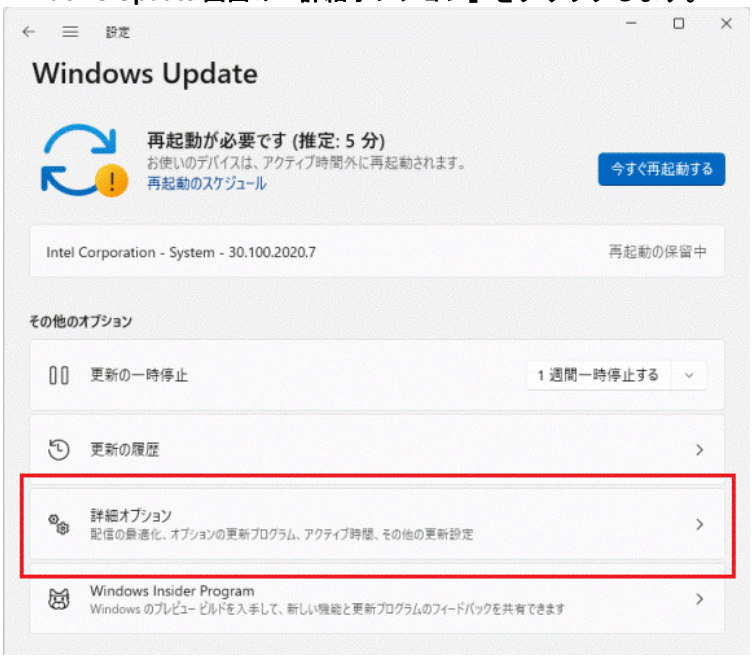
▸ 6　**インストールが完了すると「最新の状態です」と表示されます。**
再起動を促す画面が表示された場合は、起動しているアプリを終了し、「今すぐ再起動する」をクリックします。

再起動する時間は、「今すぐ再起動する」以外に、パソコンを使用していない時間帯に指定することができます。再起動のタイミングをあらかじめ指定しておくことで、自動で再起動が行われた際、未保存のデータが消失する等のトラブルを防ぐことができます。

再起動の設定について

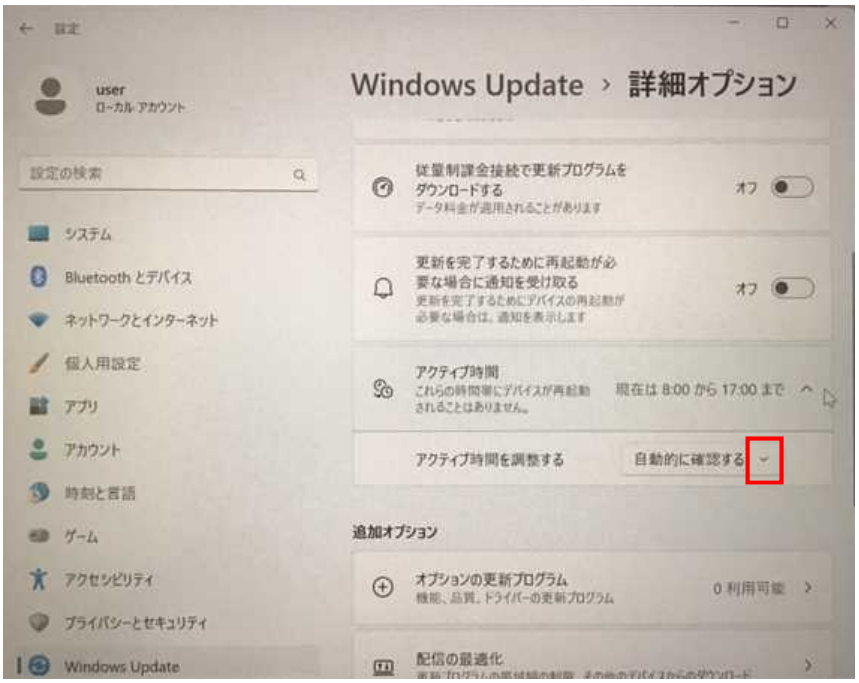
パソコンを使用している時間帯の設定を変更し、それ以外で再起動する場合は、「アクティブ時間の変更」を行います。

▸ 1　**Windows Update 画面の「詳細オプション」をクリックします。**



▸ 2　アクティブ時間の「∨」をクリックします。

▸ 3　「自動的に確認する」の「V」をクリックします。



▸ 4　「手動」をクリックします。

※「自動的に確認する」を選択すると、パソコンの使用状況に基づいてアクティブ時間が自動で設定されます。

▸ 5　「開始時刻」または「終了時刻」のうち、変更する時刻をクリックします。

▸ 6　表示されたプルダウンから、時刻をクリックし、下の「✔」（チェックマーク）をクリックします。

▸ 7　操作手順「５」～「６」を売り返し、アクティブ時間の「開始時刻」と「終了時刻」を設定します。

▸ 8　設定が終了したら右上の「×」をクリックして画面を閉じます。

無線 LAN 接続の設定（学内のみ）

現在、学内の下記の場所において無線 LAN 接続が利用できます。無線 LAN 接続には、送付されたアカウント通知書に記載されている学籍番号とパスワードが必要です。

・杣之内キャンパス
学生ホール、食堂、情報ライブラリー、研究棟、iCAFé、2 号棟 2F~4F 各教室
3 号棟 1 F 事務局エリア、2F 3F 各教室（32J･･33H･33I を除く）、4 号棟 2F 3F 各教室
・体育学部キャンパス
学生ホール、食堂、情報ライブラリー分室、6 号棟 1F 廊下、2F キャリアカフェ 共同実験室、3F 4F 各教室、7 号棟 3F 教室（ダンス室を除く）

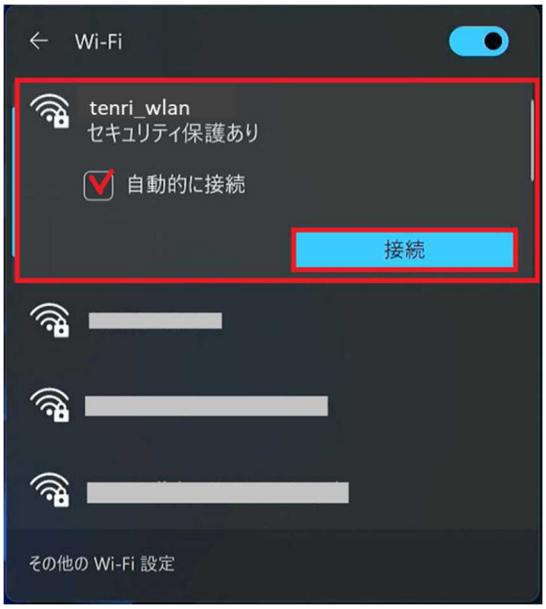
それでは設定方法について説明します。本学の無線 LAN では、SSID（アクセスポイント）のキー（パスワード）を入力して、次に「学務システムアカウント」による認証を行います。つまり 2 段階の認証が行われた後、接続される仕組みになっています。

▸ 1　**画面右下に表示されている『ネットワーク』アイコンをクリックしてください。**

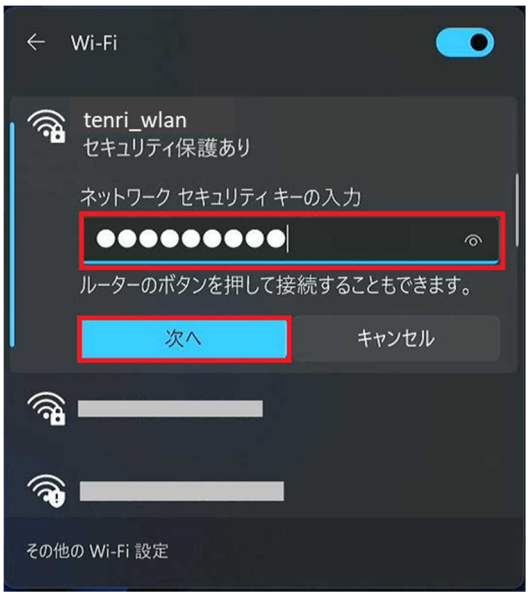
▸ 2　**Wi-Fi アイコンの右側にある『矢印（＞）』を押してください。**

※「Wi-Fi が OFF です」と表示される場合は、右上のスイッチを押して Wi-Fi を ON にしてください。

▶ **3　表示された一覧の中から［tenri_wlan］を選択して『自動的に接続』のチェックボックスに✓を入れて『接続』ボタンをクリックしてください。**

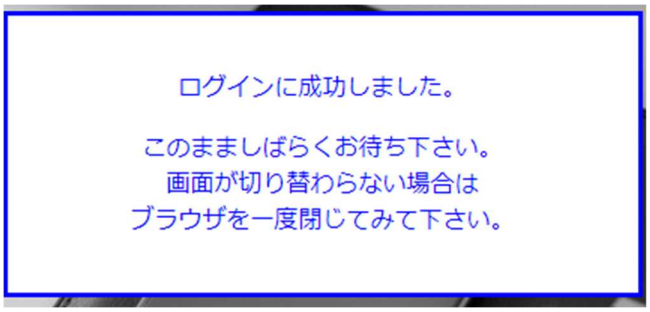


▸ 4　セキュリティーキーに ¨ tenrisoma1050 ¨ を入力して「次へ」をクリックしてください。



▸ 5．ログイン画面が表示されたら、ユーザー名欄に学籍番号を、パスワード欄には「学生情報サービスカウント通知書」に記載されているパスワードを入力してログインをクリックします。

▸ 6　**以下の画面が表示されたら、現在立ち上がっているブラウザを閉じてインターネットに接続してください。**



※ログイン画面が表示されない場合は…

ブラウザを立ち上げて、画面上部の URL を打ち込む欄に「tenriuniversity」もしくは「https://www.tenri-u.ac.jp」と入力して検索してください。

セキュリティ保護に関する警告画面が表示されますがそのままアクセスしてください。

(画面表示は Google Chrome です。ブラウザや端末機種によって多少異なります)

例：Google Chrome の場合

①警告画面が表示されます。

②画面上部の ¨ http://tenriuniversity/ ¨ をクリックしてください。

学内ネットワーク利用にあたっての注意事項

本学では学内ネットワークを利用できる各共有スペースにおいて、無線 LAN に各自の端末を接続したり、PC 自習室等を利用する事により、インターネット、各種サービスを利用することができます。これはあくまでも、本学の学生、教職員が教育研究活動を円滑に行う為のサービスであり、その他の娯楽等に利用する為のものではありません。学内ネットワークを介して、授業とは関係のないサイトへの多数アクセスやゲーム、SNS 等の利用は、授業、研究活動に影響を及ぼす可能性が十分に考えられます。

学内 LAN は、学内利用者全員の共有資産であることを念頭に置いて、以下の注意事項を守ってください。

・教育研究活動に関係のないサイトの閲覧、またはソーシャルメディアを利用しない。

例：SNS　→　Twitter、Facebook、Instagram、TikTok　等
動画サイト→　YouTube(授業に関係ない内容のもの)、ニコニコ動画　等
ゲーム（アプリ）→　モンスターストライク、荒野行動、LINE ツムツム他
ゲーム機（PSP 等）への学内 LAN 接続
サイト　→　Ameba、２ちゃんねる、５ちゃんねる、電子掲示板、ブログ　等
その他、授業に関係のないサイト、サービスの一切

※2020 年 10 月 14 日よりアクセス制限を実施しております。

・ネットワークキーや各自の ID・パスワードを他人に教えない。

Office 365 のインストール・利用について

はじめに

Office 365 とは、Microsoft が提供するクラウドサービスで、文書アプリケーション（Microsoft Office）とグループウェアサービス（メール、スケジュール、オンラインストレージ、web 会議サービス等）をセットで利用できるサービスです。インストール不要なブラウザ版や iOS・Android 版など、個々環境に依存しない Microsoft Office のご利用が可能です。また個人で所有するパソコン・スマートフォン・タブレットに Office アプリをインストールすることが可能です。

注意事項

① 本学が提供する「Office 365」の使用可能期間は在籍期間のみとなります。卒業後・退学後には使用できなくなるとともに、OneDrive 内に保存されているファイル等全てのデータが破棄されます。必要なデータはそれまでに、各自バックアップを取得してください。

② Office アプリをインストールする際 は、**1 ユーザーにつき最大で 5 台の PC または Mac、5 台のタブレット、および 5 台のスマートフォン** の制限を超えないように注意してください。別のユーザーが使う PC にインストールしたり、共用 PC にインストールすることはできません。（ライセンス違反になり、処罰の対象となる可能性があります。）

③ インストール版 Office アプリの利用はオフラインでも可能ですが、初回サインイン時と、30 日以上オフライン状態が続き、機能制限モード（読み取り専用）へと切り替わった場合は、インターネットへの接続が必要になります。これは Office ライセンス認証が、利用する端末からインターネット経由で Office365 に接続し、実行されるためです。

サインイン及びインストール方法（インターネット接続必須）

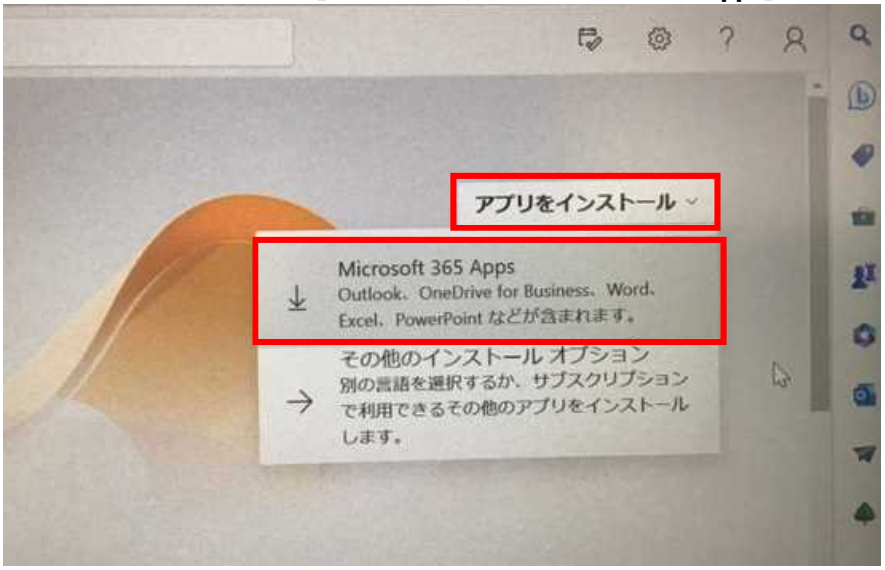
1 サインイン

https://www.office.com/?omkt=ja-jp にアクセスし、サインインをクリック。
サインインのメールアドレス入力欄に、大学から付与されたメールアドレスを入力して「次へ」をクリックします。 ********@tenri-u.ac.jp

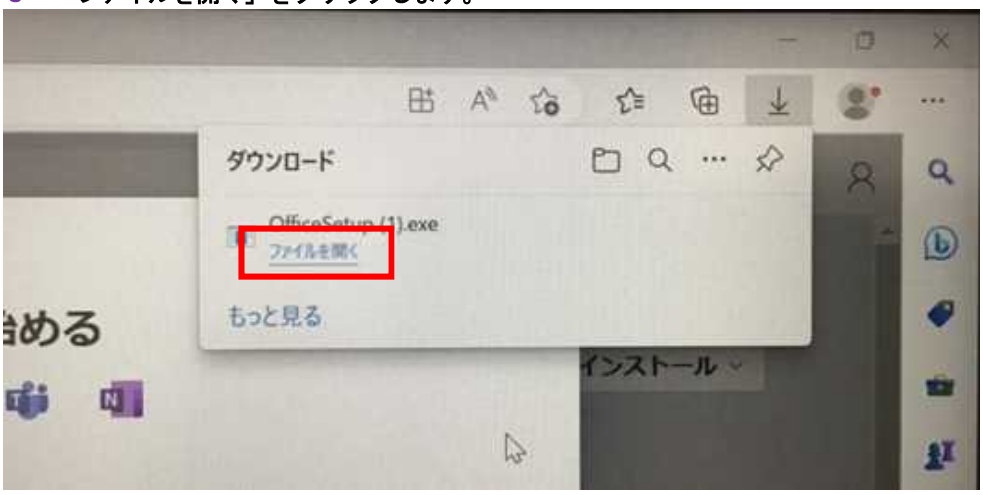
パスワードの入力画面が表示されたら、学務システムの初期パスワードを入力します。
****

2 アプリのインストール

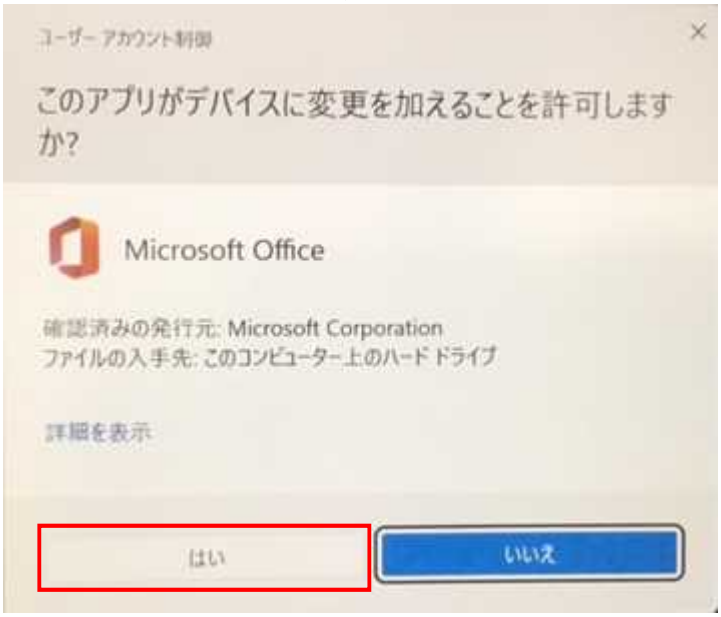
サインインに成功すると Office365 の TOP ページが表示されます。画面右上の「アプリのインストール」をクリック、続いて「Office365 Apps」をクリックします。



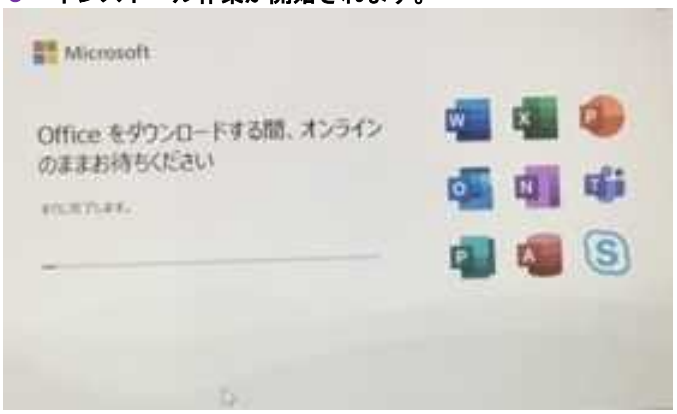
▸ 3　「ファイルを開く」をクリックします。



▸ 4　ユーザーアカウント制御の表示は「はい」をクリックします。



▸ 5　インストール作業が開始されます。



▸ 6　**下の画面が表示されたらインストール完了です。画面下「スタート」をクリックして、Word、Excel 等がインストールされているかを確認してください。**

インストールされたアプリケーションの中で、任意のものを選択し起動させます。ライセンス認証の画面が表示されたら、P.34 で入力した大学のメールアドレスと、パスワードを入力します。注意事項等が表示されたら「同意する」をクリックします。

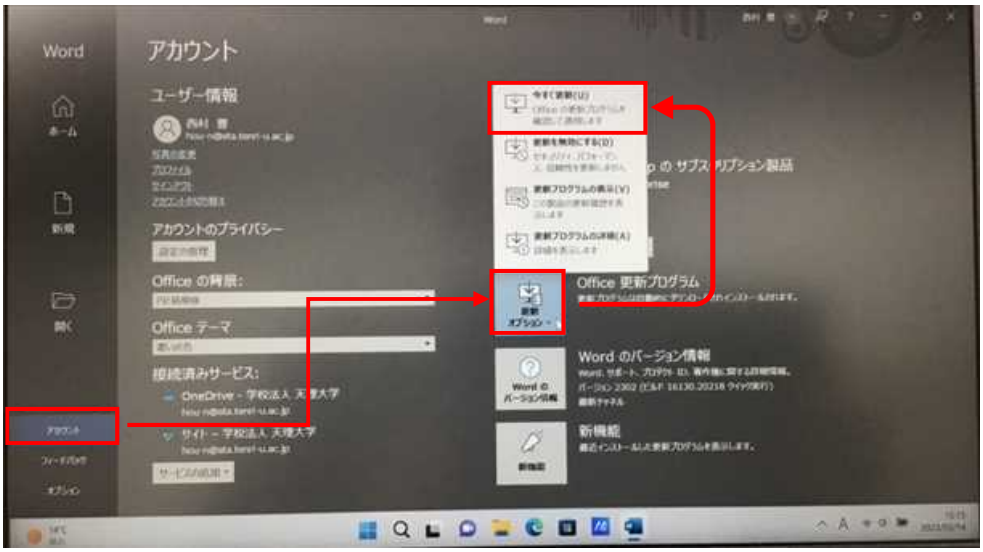
以上で office 365 のアプリを利用することができます。オフラインの状態が一定期間継続されると、再度サインインを要求されます。その際は必ずインターネットに接続した状態で、ライセンス認証を行ってください。

手動更新方法

office365 のアプリケーションは、端末へのインストール後、オンライン状態で更新プログラムが自動的にダウンロードされるようになっています。しかし、重大な脆弱性が発見された場合、配信されたプログラムを手動で、いち早く適用することが重要です。

手動更新の方法を覚えておき、大学から脆弱性についての掲示があった場合等は、すぐに実行してください。**※オンライン状態必須**

▸ 1　**Office アプリ(この Manual では word)を開き、「アカウント」→「Office 更新プログラム」→「今すぐ更新」をクリックします。**



▸ 2　**更新プログラム有無のチェックが始まり、既に最新バージョンがインストールされている場合は、下の画像のように「最新の状態です」と表示されます。**

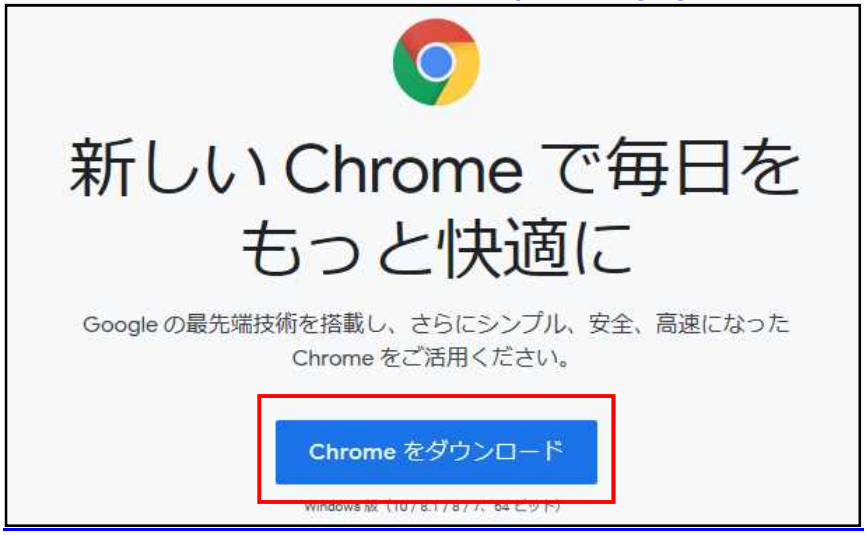
Microsoft Teams の利用について

本学では、Web 会議システム「Teams」もご利用いただけます。利用時は、Campus Square トップ画面の「リンク」に掲載している「Microsoft Teams 利用マニュアル」をご確認ください。

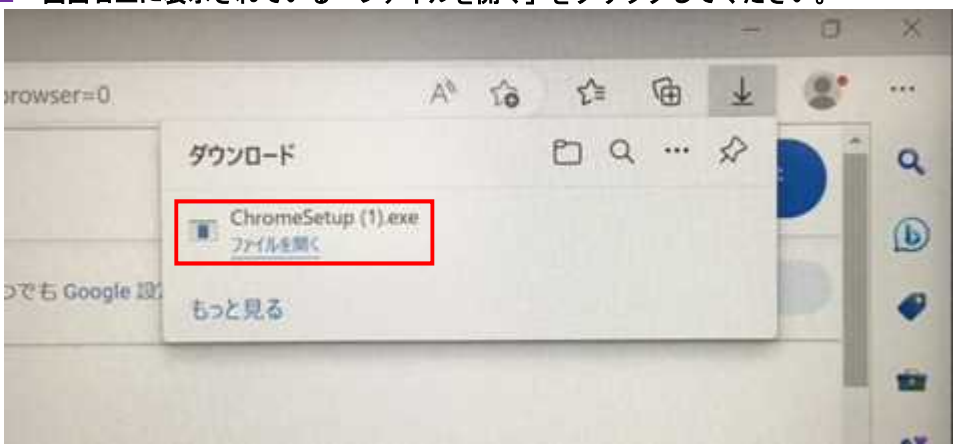
Google Chrome のインストール方法

Windows11 には、Microsoft Edge という Web ブラウザアプリが初めからインストールされていますが、Web ページによってはうまく表示されない場合があります。Edge がうまく動作しなかった場合の別ブラウザとして、Chrome をインストールしておきましょう。また Google アカウントを持っている方はログインしておくと、Gmail、Google drive 等がトップ画面からすぐに使えるので便利です。

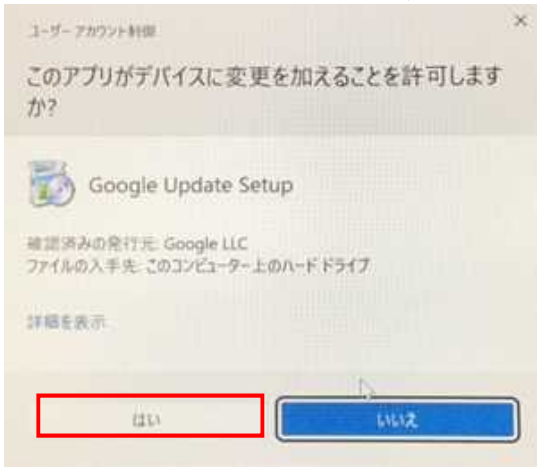
▸ 1　**インターネットに接続した状態で、Microsoft Edge 等の Web ブラウザを立ち上げて次の URL にアクセスしましょう。**　https://www.google.com/chrome/



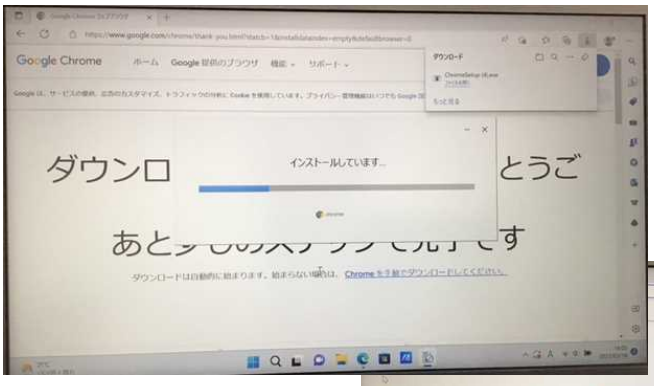
▸ 2　画面右上に表示されている「ファイルを開く」をクリックしてください。



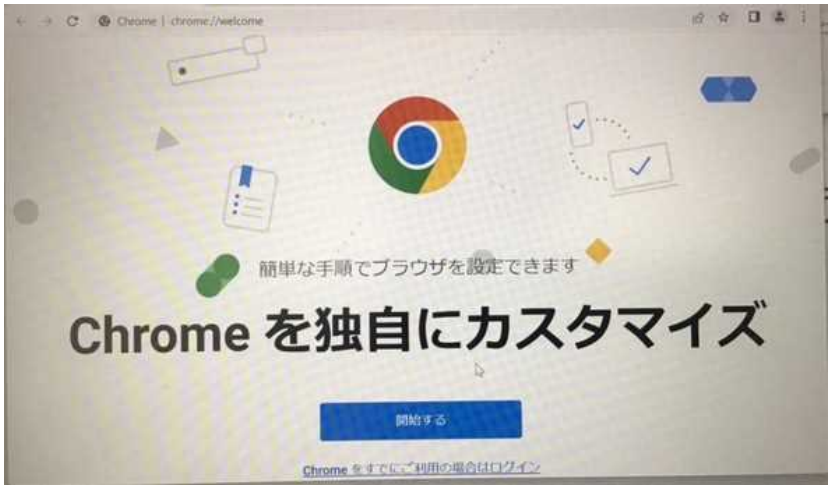
▸ 3　ユーザーアカウント制御の画面が表示されます。「はい」をクリックします。



▸ 4　インストールが開始されます。
インストールが完了したら下の画面が表示され、デスクトップにショートカットが作成されます。



※この画面が出てくる場合があります。
この画面では Google の画面等を設定することができます。
あとで設定する場合は全て「今はスキップ」「同期しない」で進んでください。



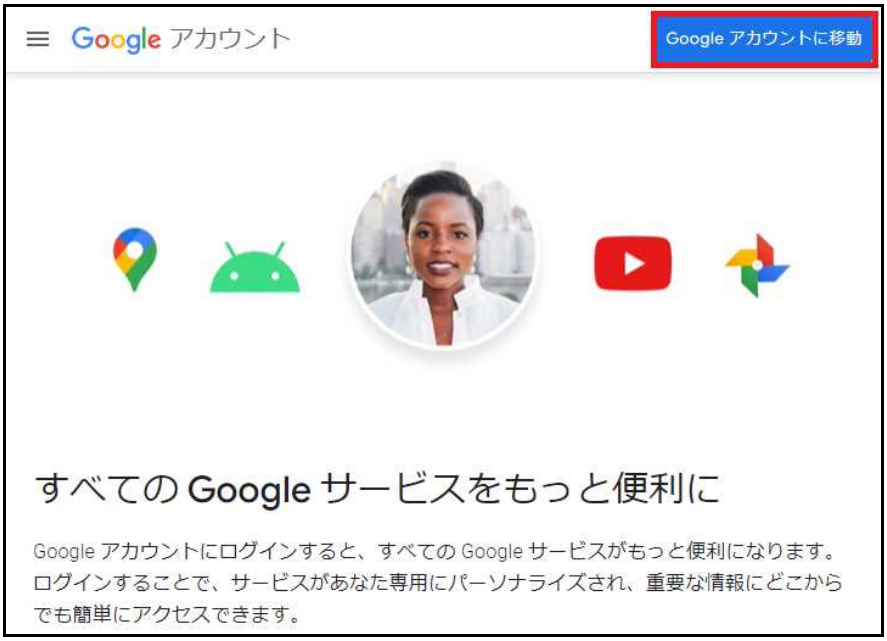
Google Workspace の利用について

本学では Google Workspace もご利用いただけます。Google Workspace は多くの機能を持っているため、その機能全てを説明することは困難です。詳しい機能や操作方法については、各自でご確認ください。

ログイン方法

▸ 1 **Google TOP 画面右上の Google アプリをクリックし、アカウントを選択します。**

▸ 2　**Google アカウントに移動をクリックします。**



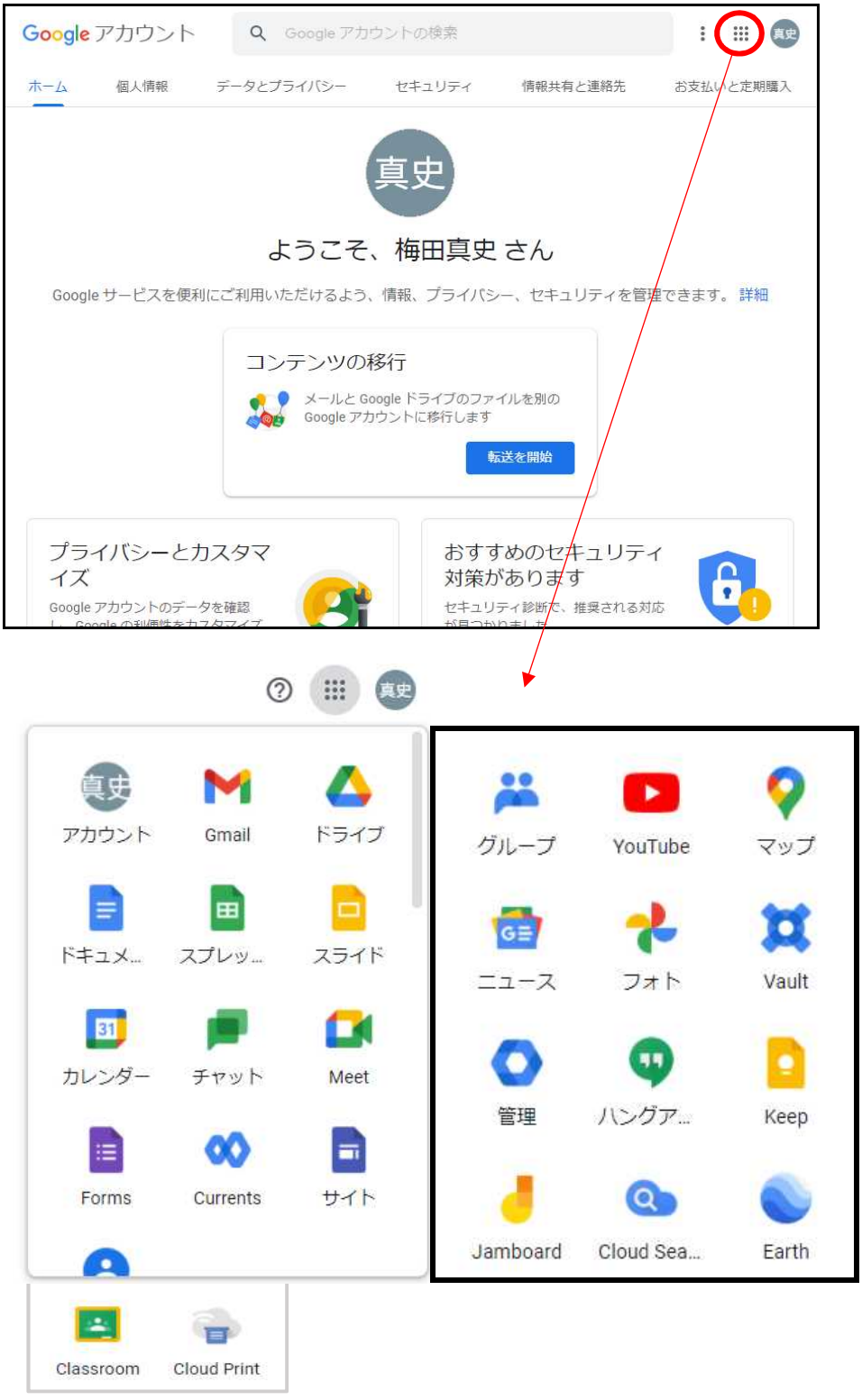
▸ 3　**メールアドレス欄には、TU Mail のメールアドレスを、パスワードには学務システム初期パスワードを入力し、「次へ」をクリックします。**

※他の Google アカウントにログインしたことがある場合は、以下の画面が表示されますので、「別のアカウントを使用」をクリックし、大学アカウントでログインします。

▸ 4　テキストメッセージを受け取る電話番号を入力して「次へ」をクリックします。

▸ 5　送られてきた確認コードを入力して「次へ」をクリックしてください。

▸ 6　**Google アカウントの TOP ページに遷移します。**
右上の Google アプリから、各種アプリを選択して利用することができます。



※Gmail はご利用いただけません。

引用参考文献

■初期設定　　3 頁～15 頁

1）HP LIVE サポートナビ　「Windows11 の初期セットアップ手順を知りたい」
https://jp.ext.hp.com/v-ivr/common/os-install/faq/07/

■ウイルス対策 Windows Defender　　16 頁～21 頁

1）NEC　LAVIE 公式サイト「Windows11 で Microsoft Defender ファイアウォールを有効／無効にする方法」
https://faq.nec-lavie.jp/qasearch/1007/app/servlet/relatedqa?QID=023004

2）NEC LAVIE 公式サイト、サービス＆サポート、Q&A
https://faq.nec-lavie.jp/qasearch/1007/app/servlet/qadoc?QID=020148

■Windows Update　　22 頁～28 頁

1）FUJITSU　FMV サポート　「［Windows11］WindowsUpdate の方法を教えてください」
https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=1311-2904&rid=282

2）FUJITSU　FMV サポート　「［Windows11］WindowsUpdate の再起動が実施される時刻を変更する方法を教えてください」
https://www.fmworld.net/cs/azbyclub/qanavi/jsp/qacontents.jsp?PID=0911-2931&rid=9123

■Google Chrome　インストール　　37 頁～39 頁

1）パソコン市場サポート、Google Chrome をインストールする方法
https://www.mediator.co.jp/support/archives/2685